

# MAXHUB

Meeting Board V6 for Zoom Rooms



オールインワンミーティングボード

ユーザーマニュアル

更新日：2023年8月29日

## 目次

<b>使用上の注意</b> .....	3
本書について.....	5
保証について.....	5
サポート窓口について.....	6
同梱物一覧.....	6
<b>壁掛けについて&lt;オプション&gt;</b> .....	7
壁掛け設置例.....	8
壁掛け設置例（図面）.....	11
<b>各部の機能</b> .....	12
インターフェース.....	13
本機電源操作.....	14
周辺機器接続方法.....	15
ホーム画面.....	16
サイドバー.....	16
AVコントローラー.....	17
設定について.....	18
ネットワーク.....	18
一般設定.....	18
システム.....	19
FAQ.....	20
重量とサイズ.....	20
トラブルシューティング.....	20

## 使用上の注意

- 安全の為本機の操作の前に本書を必ずお読みになり、正しくお使いください。
- 画面表示を含め本書に記載のイラストは説明用のものであり、実際とは多少異なります。
- 本書に記載している数値は、お客様の環境などにより実際の数値と異なる場合があります。

### 設置・使用に関する注意

- 本機の上に重量物を載せないでください。
- 磁気を発生する機器の近くには設置しないでください。
- 本機を不安定なスタンド、壁掛け金具等に設置しないでください。
- 本機の近くや上に液体を置いたり、液体をこぼしたりしないようにしてください。
- 本機の起動時は、本機の画面に触らないでください。画面に触れると、正しく動作しない場合があります。その場合は、本機を再起動させてください。
- 本機に接続しているコンピューターに他の USB 機器が接続されている場合、タッチパネル入力中に USB 機器を動作させないでください。正しく入力できない場合があります。
- 電磁波妨害に注意してください。  
本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

### 電源に関する注意

- 電源ケーブルは必ずアースに接続してください。
- 電源ケーブルを抜き差しする場合は、ケーブルを引っ張る等無理な力は加えず、まっすぐ抜き差しをしてください。基板が損傷し、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本機に電源ケーブルを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。基板が損傷し、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 落雷の可能性が有る場合は、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
- 本機を長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
- 電源ケーブルを破損・加工しないでください。また、重量物を載せたり、引っ張ったりしないでください。

### 液晶・強化ガラスに関する注意

- 付属のペン以外の硬いものや鋭利なもので操作しないでください。強化ガラスが破損する原因となります。
- 衝撃を加えないでください。強化ガラス・液晶が破損する原因となります。
- 液晶の LED バックライトには寿命があります。画面が暗くなる場合や、点灯しないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- お手入れのしかた  
誤ったお手入れをした場合、本機を傷つける場合や故障の原因にもなりますので、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、次のことを必ずお守りください。  
汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤などに布を浸して固く絞ってふき取り、最後に乾いた布で軽くふいてください。ベンジン、シンナーなどは使わないでください。変質する場合や、塗料がはげることがあります。  
殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質する場合や、塗料がはげれる原因となります。ハンドクリーム、日焼け止めクリームなどが手に付いた状態で本機に触らないでください。変色、変形の原因になります。  
軽い汚れをふき取るときは、めがね拭きなどの乾いた柔らかい布でそっとふき取ってください。  
市販の化学ぞうきんやクリーニングクロスなどは、販売元に確認してから使用してください。

### 使用環境(温度・湿度)に関する注意

- 本機を暖房器具の近くに設置しないでください。
- 周囲温度が 5°C~35°C の範囲内でご使用ください。
- 周囲湿度が 10~90%RH の範囲内でご使用ください。湿度が範囲以上になると結露が発生する場合があります。
- 本機を寒い場所から暖かい場所へ移動させたときや、暖房などで室温が急に上がったときなど、本機の表面や内部に結露が起こる場合があります。結露が起きた場合は、結露がなくなるまで電源を入れないでください。故障の原因となります（結露を防ぐためには、徐々に室温を上げてください）。
- 本機の熱を逃がしやすくするため、本機の背面・上下左右は 20cm 以上の空間を空けてください。

### 直射日光・熱気に関する注意

- 高温になる場所に放置すると、機器が変形する場合や、故障の原因となることがあります。
- 液晶や周辺部品に悪影響を与えますので直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。
- 急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください。  
急激な温度差がある部屋（場所）で使用すると、画面の表示品質が低下する場合があります。

### 海外での使用に関する注意

- 本機を使用できるのは日本国内だけです。

## 本書について

- 本書に記載された会社名や商品名は各社の商標または登録商標です。個別の商標に関する注記については、こちらをご参照ください。  
<https://nicemobile.jp/news/trademark/>
- 本書の内容は、製品の仕様変更などで予告なく変更される場合があります。最新版は下記 URL よりご確認ください。  
[https://nicemobile.jp/wp/wp-content/uploads/2023/08/V6-for-Zoom-Rooms\\_m.pdf](https://nicemobile.jp/wp/wp-content/uploads/2023/08/V6-for-Zoom-Rooms_m.pdf)

## 保証について

本機には保証書が同梱されています。無料修理規定をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

### 無償保証期間

お買い上げより1年間 ※保証期間中でも有償になることがありますので、保証書・本書をよくお読みください。

### 保証期間の延長について

最長5年間まで延長可能です。(無償保証期間1年 + 追加延長保証4年)

※付属品(タッチペン、付属ケーブル)の保証期間は延長できません。

※保証期間満了後の保証期間延長はできません。また保証期間満了の通知は行いませんので、予めご了承ください。

詳細な内容は本機をお買い上げの販売店にご相談ください。

### 免責事項

誤った使い方でのご使用は保証範囲の対象外になりますので、ご注意ください。

また以下のような場合は免責事項として、保証範囲外となりますのでご了承ください。

- ・ 本書に記載する内容以外のご使用で故障および不具合が起きた場合
- ・ お客様ご自身での修理や解体をした場合
- ・ 仕様書に準じていない環境でのご使用により故障および不具合が起きた場合
- ・ 自然災害(火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変)により故障および不具合が起きた場合
- ・ 定格外の電源(異常電圧、異常周波数)での使用により故障および不具合が起きた場合
- ・ 接地(アース線)未接続が原因による故障および不具合が起きた場合
- ・ 18時間を超える連続使用に起因する不具合が起きた場合
- ・ 搭載している Windows OS に起因する不具合が起きた場合
- ・ 本機を Active Directory に参加させたことにより不具合が起きた場合
- ・ 当社販売のセキュリティソフト以外の使用により不具合が起きた場合
- ・ お客様ご自身でご用意された周辺機器(ルーター・無線機器等)との相性により動作に不具合が起きた場合
- ・ お客様ご自身でご用意されたアプリケーションとの相性により動作に不具合が起きた場合
- ・ 接続端子が繰り返しの使用により摩耗し不具合が起きた場合
- ・ タッチペン、各種ケーブルが外力により変形・破損した場合

また、上記の原因で発生した物損、人身傷害も責任を負いかねますのでご了承ください。

## サポート窓口について

- 本機に関する質問やトラブル等のお問い合わせをする場合は、本書表紙に記載の電話番号にお問い合わせください。
- サポート窓口では製品番号や製品の状況等についての情報提供をしていただくことがございます。予めご了承ください。
- サードパーティ製品（弊社が販売・提供元でない周辺機器やアプリケーション）の操作・仕様の説明はできかねますので、販売・提供元へお問い合わせください。
- Zoom Rooms の使用方法や不具合に関するお問い合わせは、弊社サポート窓口では受付しておりません。Zoom Rooms サポート窓口、または Zoom Rooms ライセンスの販売店までお問い合わせください。

## 同梱物一覧

- 本機 ..... 1 台
- 電源ケーブル 3m ..... 1 本
- デュアルタッチペン ..... 2 本
- HDMI ケーブル 1.5m ..... 1 本
- USB Type-C to C ケーブル 1.8m ..... 1 本
- 保証書（1 年）/安全上の警告 ..... 1 部
- 固定ネジ ..... 2 本

## 壁掛けについて<オプション>

### 安全上のご注意

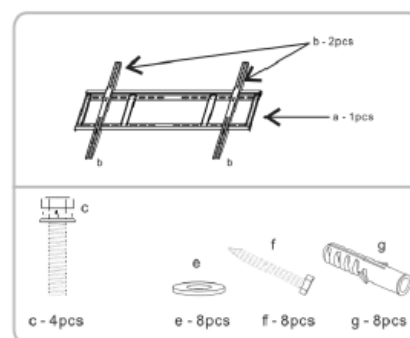
- ・設置作業は必ず相応の資格がある方が取り付けてください
- ・清潔で修理しやすい、風通しの良い場所に設置してください
- ・地面に対して垂直に設置してください。長辺は地面と平行に設置してください
- ・周辺は十分なスペースを空けてください
- ・可燃ガス、腐食環境に設置しないでください
- ・強い電磁波の近くに設置しないでください
- ・騒音、振動が強い場所に設置しないでください
- ・煙、風、湿気、直射日光、高温の場所に設置しないでください
- ・その他本設備に危険を与える場所に設置しないでください

### 設置に関するご注意

- ・本製品を壁掛けされる場合、オプション部品（別売）が必要です
- ・壁掛けフレーム（オプション品）を使用すること
- ・ネジ（オプション品）など専用部品を使用すること
- ・設置場所は水、電気、ガスの配管付近を避けること
- ・垂直の壁に設置すること
- ・十分強度のある壁に設置すること
- ・天井吊りなど特殊な設置方法の場合、強度、消防、熱、湿気、メンテナンスなど十分考慮して設置すること

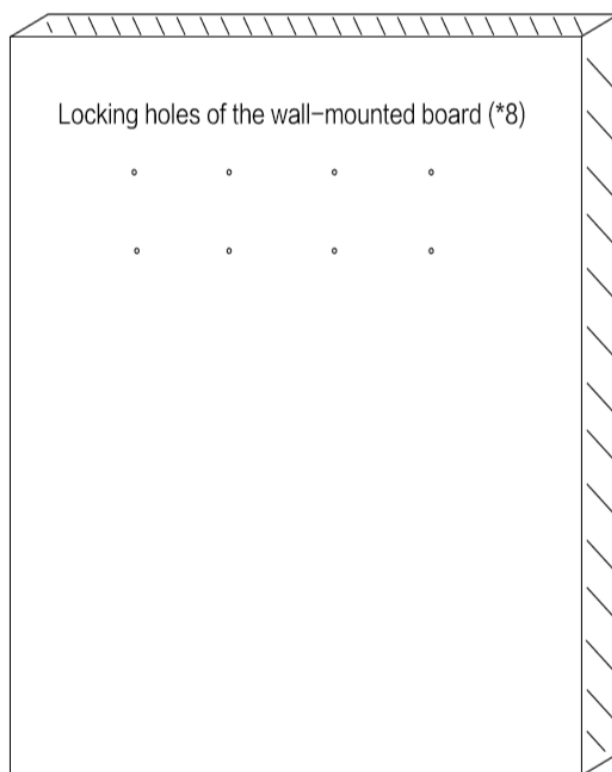
部品一覧（Code b、c 部品は本機に取付済み、その他はオプション別売。）

名称	Code	数量
壁掛けフレーム	a	1
掛け治具	b	2
8*25 ネジ	c	4
7mm ワッシャー	e	8
6.3*63 ネジ	f	8
12mm plastic expansion アンカー	g	8

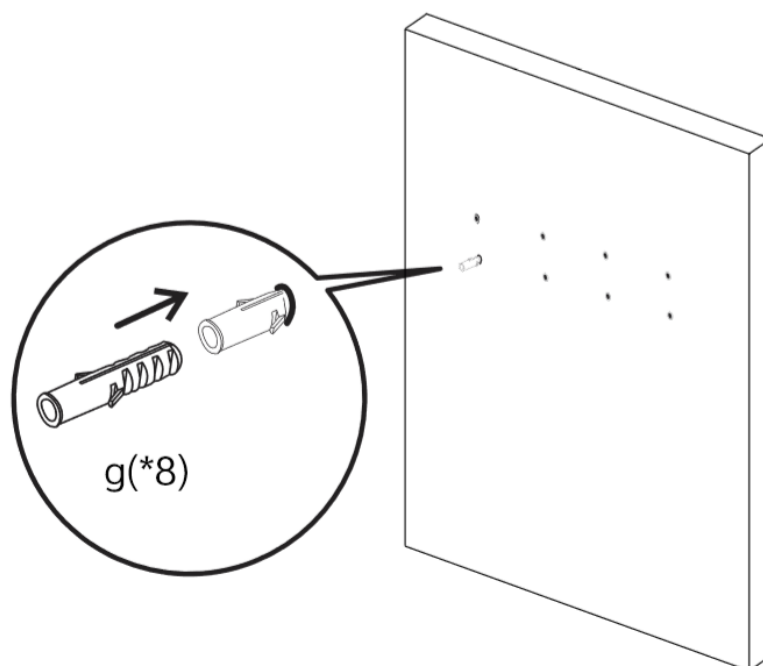


## 壁掛け設置例

- 1) 設置場所、高さ、ネジ穴を決める
- 2) 12mm ドリルで壁に穴を空ける（穴の深さは 12mm plastic expansion アンカー **【g】** より長くする）



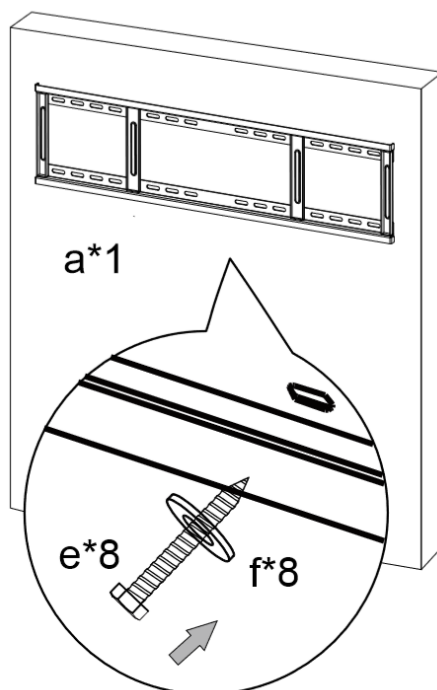
- 3) ハンマーで 12mm plastic expansion アンカー **【g】** を完全に穴の中に入れる



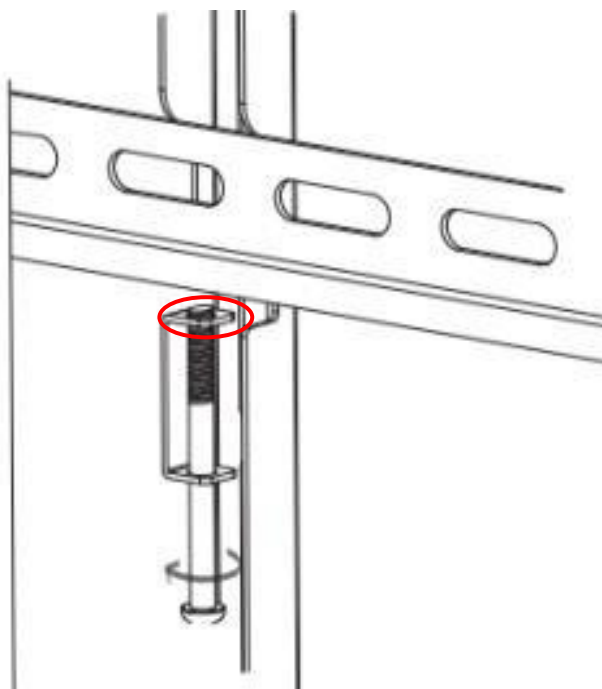
- 4) 12mm plastic expansion アンカー **【g】** がしっかりはまっていることを確認する



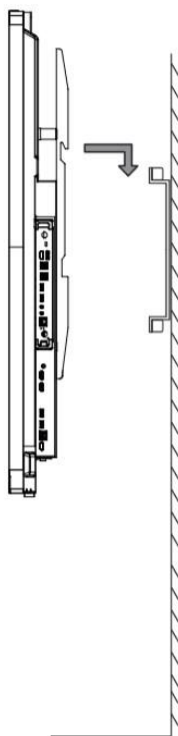
- 5) 下図の通りに、壁掛けフレーム【a】を 6.3\*63 ネジ【f】、7mm ワッシャー【e】で 12mm plastic expansion アンカー【g】に固定する



- 6) 本体に取付け済みの掛け治具【b】に、別袋に梱包の固定用長ネジ×2 を仮で取付けする  
二番目の穴からネジが約 2 mm 出るまで回す



- 7) 本体を壁掛けフレーム【a】に掛ける




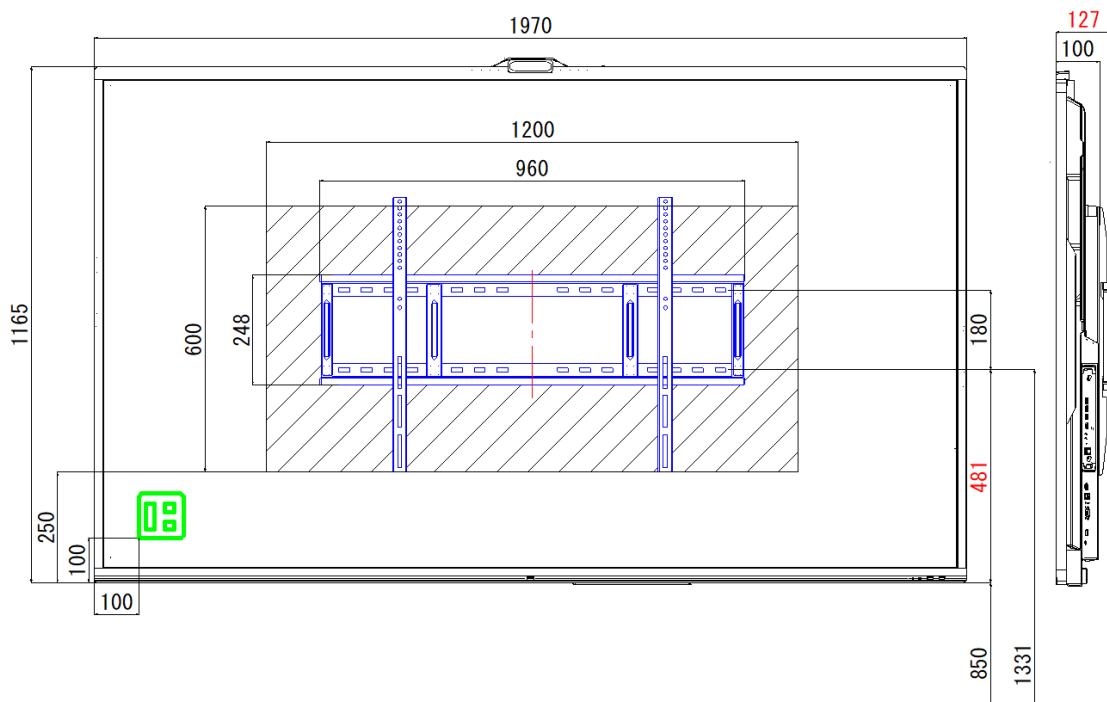
- 8) 本体が壁掛けフレーム【a】の中心に来るように調整する
- 9) 固定用長ネジ×2を本体の下側から長軸のドライバーを使用して壁掛けフレーム【a】に当たるまで締めて設置完了

壁掛け設置例（図面）

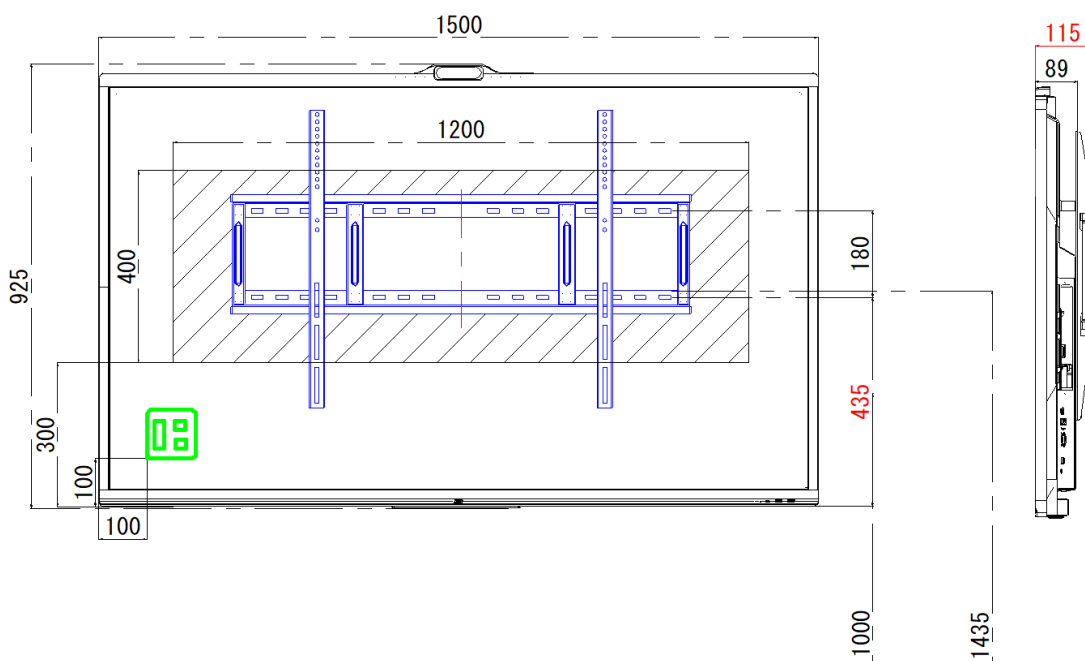
※数値は参考です。実際の環境に応じて設置の高さをご検討ください。

MH-CF86ZR

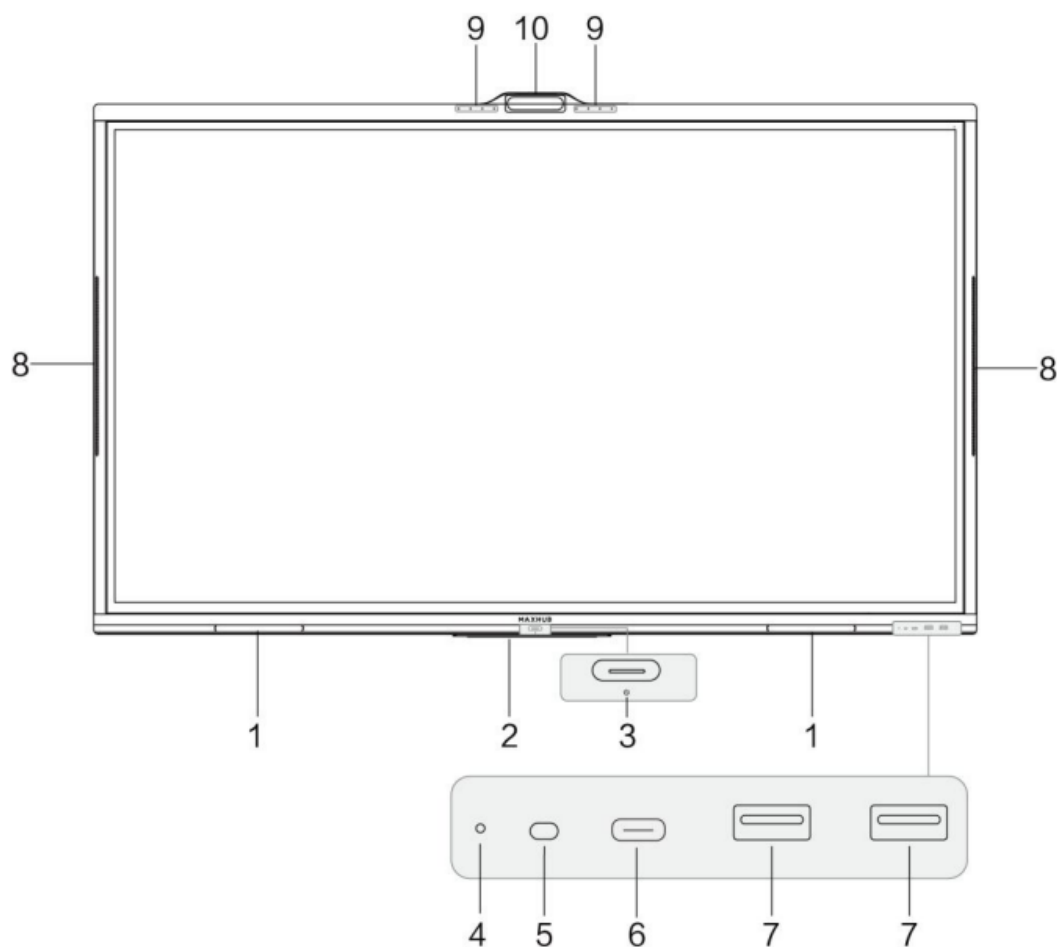
 : 補強範囲例 ※本機と壁掛け金具の重量 (合計約65 kg) に耐えられる下地・補強をお客様にてご検討ください。  
 ※全ての数値は参考です。実際の環境に応じて設置の高さや補強範囲等をご検討ください



MH-CF65ZR



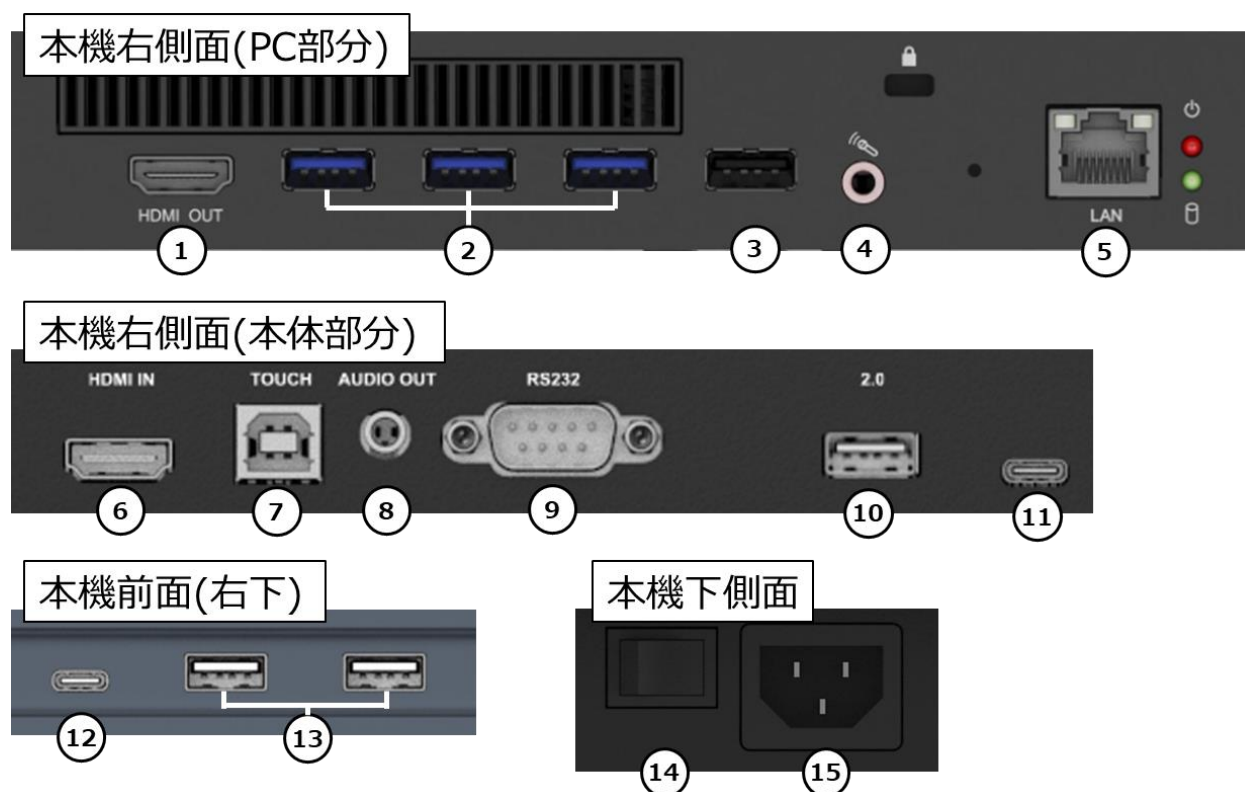
## 各部の機能



	名称	機能
1	ペン用磁石エリア	ペンを磁石に貼り付けることができます
2	Wi-Fi モジュール	Wi-Fi アダプター
3	本機電源	1 回押すとスリープ状態(※1)にでき、2 秒以上押すとシャットダウンできます
4	リモコン信号受光部	リモコンの信号を受信します
5	ライトセンサー	周囲の明るさを検知します
6	USB Type-C ポート	映像の入力、接続機器の充電等に利用できます
7	USB Type-A ポート	USB メモリやキーボードの接続等に利用できます
8	スピーカー	音声出力機能
9	アレイマイク	音声入力機能
10	カメラ	カメラ機能

※1 スリープ状態…画面を消した状態で、本機を待機状態にします。起動時間が短くなります。

## インターフェース



番号	インターフェース	機能
1	HDMI OUT	HDMI 出力端子
2	USB Type-A(3.0) ×3	USB メモリやキーボード等の接続に利用できます
3	USB Type-A (2.0)	同上
4	MIC IN	MIC 入力端子(OMTP 規格)
5	LAN ポート	有線 LAN 接続端子
6	HDMI IN	HDMI 入力端子 (Zoom Rooms では利用しません)
7	USB Type-B (2.0)	HDMI IN と併用し、外部端末のタッチ操作ができます (Zoom Rooms では利用しません)
8	AUDIO OUT(3.5mm)	音声出力端子
9	RS232	RS232 制御用端子
10	USB Type-A (2.0)	USB メモリやキーボード等の接続に利用できます
11	USB Type-C	映像の入力、接続機器の充電等に利用できます
12	USB Type-C	同上
13	USB Type-A(3.0) ×2	USB メモリやキーボード等の接続に利用できます
14	AC スイッチ(主電源)	“-” はオン、“○” はオフ
15	AC IN	AC 電源接続端子

## 本機電源操作

### ■ 電源オン

- 1) 電源コードのメスコネクタを本機に挿します。
- 2) 電源コードの差し込みプラグをコンセントに挿す(この時必ずアースに接続してください)
- 3) ACスイッチをONにします。(本機電源のLEDが赤に点灯します)
- 4) 本機電源を1回押します。(本機電源のLEDが白に点灯します)

### ■ 電源オフ

本機電源を2秒以上長押しして、「システムをシャットダウンしますか？」のメッセージが出たら、「OK」を押します。

※電源がONの状態ではACスイッチを切ると故障の原因となる可能性があるのでご注意ください。

### ■ スリープ

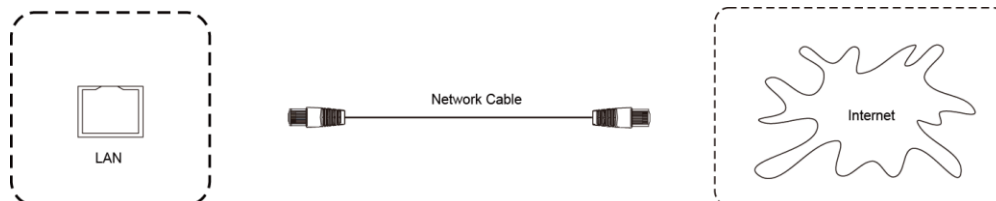
本機電源を一回押すと液晶がOFFになり、本機電源のLEDが白に点滅します。

スリープから復帰させるには本機電源を一回押します。

## 周辺機器接続方法

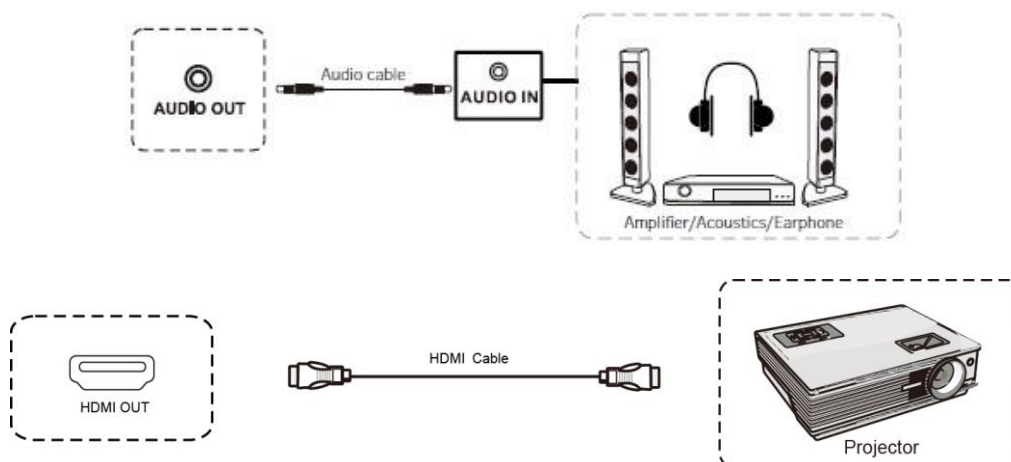
安全のため、接続する前にすべての電源コードを抜いてください。

### ① LAN 接続



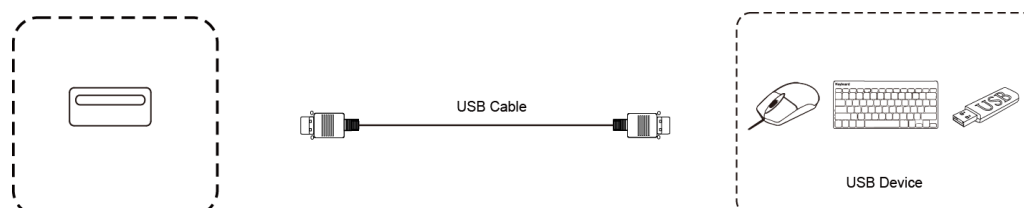
LAN ケーブルを使用してルーターと本機を接続します。

### ② 本機から外部機器へ映像出力 or 音声出力する場合



- 1) 映像出力をする場合：本機の HDMI OUT 端子に HDMI ケーブルを接続し外部機器と接続します。  
音声出力をする場合：本機の AUDIO OUT 端子に 3.5mm オーディオケーブルを接続し外部機器と接続します。
- 2) 本機電源コードを接続して、AC スイッチをオンにします。
- 3) 外部機器を起動。
- 4) 本機を起動。
- 5) 外部機器へ出力されます。

### ③ USB デバイス接続



USB ケーブルを使用して本機と USB 対応機器を接続します。

## ホーム画面



- ① サイドバーを表示
- ② 共有キー（画面共有に利用するパスコード）
- ③ Zoom Rooms の設定画面を表示
- ④ 会議メニュー

## サイドバー

下記の画面が表示されます。



- ① ホーム…ホーム画面を表示します。
- ② AV コントローラー…カメラ調整が可能です。
- ③ 画面輝度調整…画面の明るさを調整できます。
- ④ オーディオ調整…スピーカーの音量を調整できます。
- ⑤ キーボード…キーボードを表示します。
- ⑥ 設定…設定画面を開きます。



## AV コントローラー




- ① 操作キー…カメラの位置を調整します。
- ② ズーム…カメラ映像のズームインが可能です。
- ③ ズームアウト…カメラ映像のズームアウトが可能です。
- ④ リセット…カメラ調整をデフォルトに戻します。
- ⑤ 撮影モード…手動、自動、音声フレーミングを選択できます。  
 手動フレーミング…手動でカメラの角度を変更できます。  
 自動フレーミング…顔を検出し、自動でズーム・ズームアウトします。  
 音声フレーミング…話している人物に自動でフォーカスします。  
 ※Zoom Rooms のフレーミング機能と合わせると正常に動作しないことがあります。  
 その際は手動フレーミングに切り替えてお使いください。
- ⑥ カメラ設定…カメラ映像を見ながらカメラの調整が可能です。
- ⑦ マイク…マイクの集音レベルを確認できます。

## 設定について

### ネットワーク



- ・ ネットワーク設定で、有線ネットワーク、無線ネットワークとホットスポットの設定ができます。
- ・ "  " アイコンをタッチしてネットワークの on/off ができます。
- ・ 周辺機器の設定からは Bluetooth 接続設定ができます。

### 一般設定



- ・ サウンドと明るさ…プログレスバーをスライドして音量と明るさ、コントラストを調節できます。
- ・ デバイス名…デバイス名を変更できます。
- ・ デバイスマネージャー…USB シールド、WOL サービス等の設定ができます。
- ・ 機能管理…本機では利用できません。



- ・ スリープモード…スリープモードのオン/オフができます。
- ・ 電源自動オン/オフタイマー設定…指定した時間に自動的に電源をオン/オフできます。

## システム



- ・ メールサービス…本機では利用できません。
- ・ 言語の選択…使用言語を選択できます。
- ・ 日付と時間…本体の日付と時間を変更できます。
- ・ パスワード設定…管理者パスワードを設定できます。
- ・ すべての設定をリセット…[設定]画面で変更した設定をすべてリセットします。

## FAQ

### 1. スクリーンに霜が着く

LCD スクリーン保護のため、強化ガラスを使用しています。機種によって強化ガラスと LCD の間にエアギャップがあります。外気温との温度差により霜がつく場合がありますが、機能に影響はありません。

### 2. スクリーンが汚れる

清掃の際には、本機の電源コードを抜いてから、柔らかいきれいな布で軽く乾拭きしてください。

汚れがひどい場合は、水で十分に薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。

### 3. 音が出ない

本機のボリュームを確認してください。または、接続している機器のボリュームを確認してください。

### 4. デュアルタッチペン以外で書けるのか

指、付属品以外のタッチペン（ペン先の太さは 2 mm 以上）でも書けます。最大 20 点までのマルチタッチに対応しています。

### 5. 長時間使用時に機器が熱くなる

業界標準に従って設計しています。異常発熱以外は問題ありません。健康にも影響はありません。

### 6. 長時間使用の場合目に悪影響はないのか

目の疲れはバックライトのちらつきが要因の一つと考えられます。周波数が 50 Hz 以下だと影響が大きいと言われていますが、この製品は 60 Hz と 120 Hz を使用しているため、目の疲労は低減されます。

※長時間のご使用は控えてください

## 重量とサイズ

モデル	サイズ	NET 重量 (kg)	GROSS 重量 (kg)	本体サイズ L*H*D (mm)	梱包サイズ L*H*W (mm)
MH-CF65ZR	65 型	37.3	49.0	1500*921*88	1628*1005*208
MH-CF86ZR	86 型	65.55	87.6	1969*1184*97	2121*1304*225

## トラブルシューティング

自動的にシャットダウンする

- 1) スリープモードになっていないか確認してください。
- 2) 入力信号があるか確認してください。入力信号がなければ自動的に省エネモードに入ります。
- 3) 電源ケーブルを確認してください。

電源ランプが点灯しない

- 1) AC 電源が正常か確認してください。
- 2) 電源スイッチがオンになっているか確認してください。

電源ランプが赤色のまま、起動しない

- 1) 電源スイッチを押しても電源が入らない場合、全てのケーブルを抜いて、15分後再度電源を入れてみてください。

画面の色がおかしい

- 1) HDMIケーブルがきちんと接続しているか、ケーブル自体に問題がないか確認してください。

画像は映るが音が出ない

- 1) 本機の音声を調整してください。または接続している機器の音声を確認してください。
- 2) 接続している機器とオーディオケーブルがきちんと接続しているか確認してください。

タッチの位置がずれている

- 1) タッチペンあるいは指がスクリーンに対して、90度になっているか確認してください。
- 2) スクリーン上に異物がないか確認してください。

タッチが効かない

- 1) 外付けPCを使用している場合、タッチケーブルがきちんと接続しているか確認してください。
- 2) ベゼルの内側を柔らかい布で拭き取ってください。

ユーザーサポート・お問い合わせ窓口は  
保証書に記載のある番号までお問い合わせください。

受付時間

月～金 10:00～17:00（祝日・年末年始除く）